

機械器具(70) 歯科用鋳造器
一般医療機器 歯科技工用ポーセレン焼成炉 (JMDN 35762000)

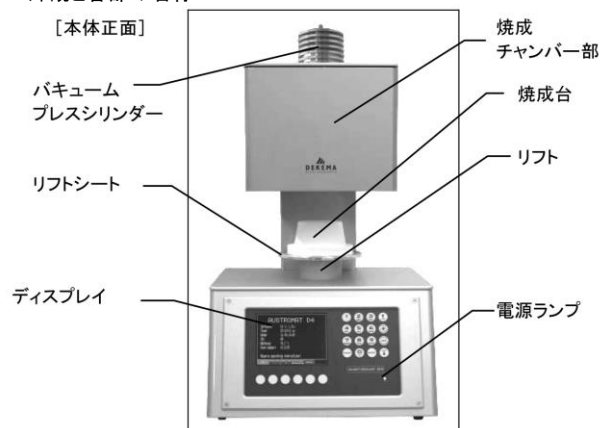
オストロマット D4プレス

【形状・構造及び原理等】

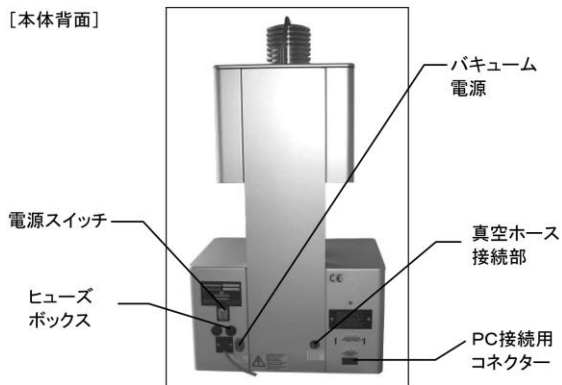
1. 構成

本機器は以下のユニットにより構成されます。
ポーセレンファーンズ(電源ケーブル、付属品含む)
バキュームポンプ(真空ホース、電源ケーブル含む)

2. 外観と各部の名称



【本体背面】



【付属品】

- バキュームポンプ



- USBシリアル変換ケーブル
- USBドライバ
- ピンセット
- ソフトウェアモジュール
- プレステーブル
- ファイアリングテーブル
- 温度校正セット

3. 本体寸法、重量

- 寸法 705(高さ)×385(幅)×335(奥行) 単位:mm
- 重量 17.7kg (本体)/ 6kg (バキュームポンプ)

4. 電氣的定格

- 定格電源 95-105V
- 周波数 50Hz-60Hz
- 消費電力 1450W (最大)

【使用目的又は効果】

本品は、ポーセレンを焼成するために歯科技工で使われる炉である。

【使用方法等】

1. 設置方法

- バキュームポンプの真空ホースを本体背面のバキュームホース接続部に確実に差し込みます。
- バキュームポンプ電源ケーブルのプラグを本体背面のバキューム電源へ挿入し、プラグ周りにある固定リングを時計方向へ回して、確実に固定します。
- 電源プラグを接続するコンセントが添付文書に記載された本機器の電氣的定格に合致しているかを確認し、電源ケーブルのプラグをコンセントに接続します。また、アースは正しく接続します。

2. 操作方法

- 本体背面の電源スイッチを[]側に押し電源を入れます。電源が入ると電源スイッチが点灯します。
(電源スイッチ表示 ON: | OFF: O)
- リフトが自動的に降下し、バキュームポンプが約 5 秒間作動します。
- ディスプレイにプログラムが表示されます。
- 操作パネルの[+]、[-]キー又はディスプレイに[↓]、[↑]と表示されている下のファンクションキーを押し、実行する焼成プログラムを選択します。なお、操作パネルで 000~200 の数値を入力することで、希望するプログラムまでジャンプすることができます。
- 焼成プログラムをスタートさせる場合はディスプレイに[Program Start]と表示されている下のファンクションキーを押すことで焼成を開始します。
- 焼成が終了したら操作パネルの[↑ Lift]キーを押し、リフトを最上位(密閉状態)まで上昇させます。
- 焼成作業が終了したら、電源スイッチを[O]側へ押し電源を切ります。

その他本機器の操作方法については、商品に添付されている使用説明書をご参照ください。また、本添付文書及び使用説明書は、製品の不明点を常に解決できるよう手元に置き、大切に保管してください。

【使用方法に関連する注意事項】

- 電源は安定した単独回線に接続し、電圧が本器に指定されている電圧と一致していること。
- アースは正しく接続すること。
- 常に良好な真空状態を維持できるように、リフトシートのシーリング部は清潔に保つこと。
- 常に最適な温度状態を維持できるように、定期的に温度校正を行うこと。
- シーリング部の焼損を防ぐため、焼成台をセットせずに加熱しないこと。
- 熱電対の損傷を防ぐため、焼成炉内に入れる焼成物の高さは 65 mmを超えないこと。(焼成用トレイの高さを含む)
- 焼成物及び焼成用トレイは焼成台の中央に置き、焼成台からはみ出さない位置に置くこと。
- 操作パネルのボタンを操作する際は、鋭利なもので操作すると操作パネルを破損する恐れがあるため、必ず指で操作すること。
- ヒーターの消耗と電力の消耗を防ぐため、焼成後は次のプログラムを開始するまでの間、リフトを最上位へ移動させること。
- 本器の電源を切る際は、マッフル内への湿気を避けるため、必ずリフトを最上位へ移動し、マッフルを閉じた状態にすること。

【使用上の注意】

1) 使用注意

- ①【使用目的又は効果】の項に記載された用途以外には使用しないこと。
- ②本機器を使用する前に取扱説明書をよく読み、正しく使用すること。
- ③本機器は水のかからない場所に設置すること。
- ④本機器を設置する場所は、十分な強度をもった水平なテーブル上に置き、最も近い壁から 30 cm 以上離して設置すること。また周囲に可燃性のものを置かないこと。
- ⑤本機器の設置場所には消火設備を設置すること。
- ⑥本機器の加熱中及び加熱後は本機器上部、焼成台及びその周囲が高温となるため、火傷に注意すること。
- ⑦コード類の抜き差しには必ずプラグ部を持ち、コードに無理な力を加えないこと。
- ⑧本機器内部に触れると感電の恐れがあるため、絶対に本体を開けないこと。
- ⑨本機器に異常が発見された場合は、速やかに機器の使用を中止し、適切な措置をとること。
- ⑩機器は改造しないこと。
- ⑪歯科医療有資格以外は使用しないこと。

2) 重要な基本的事項

- ①故障した際は適切な表示を行い、修理完了までは使用しないこと。
- ②本機器の修理は修理担当者以外行わないこと。

【保管方法及び有効期間等】

〔貯蔵・保管方法〕

- ①水のかからない場所に保管すること。
- ②傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）などに対する安定状態に注意すること。
- ③気圧、温度、湿度、風通し、直射日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などによる悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。
- ④化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に設置しないこと。
- ⑤歯科の従事者以外が触れないように適切に設置・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- ①本機器及び付属品は必ず定期点検を行うこと。
- ②しばらく使用しなかった機器を再使用する場合は、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認してから使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売元】*

ペントロンジャパン株式会社

〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17

TEL. 03-5746-0316 FAX. 03-5746-0320

【製造元】

デケマ デンタル ケラミコフェン社（ドイツ）

(DEKEMA Dental-Keramiköfen GmbH)